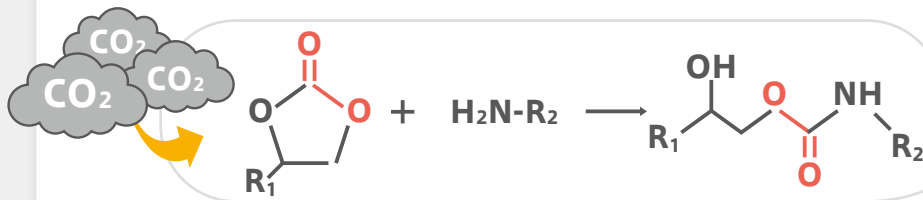


イソシアネートフリーウレタン系接着剤 (参考出展)

特徴

- 1 CO₂削減に直接寄与
- 2 低毒性で使いやすい
- 3 新しい高機能性材料



構造用接着剤

常温で塗布、硬化
低毒性で使いやすい



項目	開発品		参考) 従来技術 (HM接着剤)
	主剤 CA-X	硬化剤 CA-C	
主成分	多官能環状カーボネート	アミン末端プレポリマー	ウレタンプレポリマー
不揮発分	100%	100%	100%
粘度	約50,000mPa・s	約10,000mPa・s	常温で固体
使用方法	主剤と硬化剤を2:1で混合し塗布 室温にて反応し硬化		溶融塗布 冷却でセットし湿気硬化する
硬化時間	2日		1日～2日
せん断接着力	>10MPa		7 MPa程度
特徴	<ul style="list-style-type: none"> CO₂を原材料に使用 ウレタン系2液硬化システムであるが、水分の影響を受けない(イソシアネートを含まない) 柔軟性、金属への密着性に優れる 		<ul style="list-style-type: none"> 水分と反応するため、水分を含む被着体の接着に優れる(水分を透過しない被着体の接着には不適)

ガスバリア性接着剤

基材(PETなど)

バリア接着剤

基材(PEなど)

接着層とバリア層を
1層で実現
工程及び樹脂の削減に寄与



分類	項目	開発品 (2液バリアコート)		従来品 (1液バリアコート)
		主剤GA-X	硬化剤GA-C	HPU®B-2000
性状	主成分	多官能環状カーボネート	ポリアミン	ヒドロキシポリウレタン樹脂
	不揮発分	80～100%	100%	30% (溶剤:THF/MeOH)
性能	使用方法	主剤と硬化剤を混合し塗布、キュア必要		乾燥のみ
	酸素透過率 (20μm/23°C/65%RH)	1～2 cc		1.0 cc
	ラミネートフィルム	PET / AD / LLDPE	○	×
		NY / AD / LLDPE	○	×
	PET-VM / AD / LLDPE	○	×	

○:作成可能 本資料の特性データは、特定条件下における当社評価結果であり、保証値ではありません。